

医薬品の 効き方って知ってる？

**おくすりナビ（２０１８年　７月号）**

2年生

**医薬品の効き方（効果）は、血液に溶けている医薬品の量で決まります**

***＜ 1日3回、1回1ずつ飲む医薬品の場合 ＞***

**効きそうにないからといって、いっぺんに2錠飲んだ場合**

昼に飲み忘れたため、

夕に2回分（2錠）飲んだ場合

**1日3回、1回1錠ずつ飲んだ場合**

時間

血液に溶けている医薬品の量

***朝のむ***

***昼のむ***

***夕のむ***

症状が軽いからといって、

半分（0.5錠）だけ飲んだ場合

・危険な範囲

・血液に溶けている医薬品の量が多い

・効果が得られる範囲

・血液に溶けている医薬品の量がちょうどよい

・効果が得られない範囲

・血液に溶けている医薬品の量が少ない

医薬品の効果を得るには、血液に溶けている医薬品の量をちょうどよい量（　　）に保つ必要があります。効きそうにないから（　　　）、飲み忘れたから（　　　）といって決められた量より多く飲むと危険です。しかし、飲む量が少ない（　　　）と効果は得られません。医薬品の用法・用量は必ず守りましょう。

健康やお薬などについて、気になることがある方は、相談薬局・出張相談会で薬剤師に気軽にお尋ねください。

**《 －出張相談会－　 保健室に薬剤師が来ます 》**

おくすりナビ、医薬品や健康などについて、質問・相談が

ある人は保健室まで！

**●月●日　午後●時●分～●時●分**

作成・発行元